

記入例

【別表2】 (令和6年度) 香川株式会社 丸亀工場

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素 排出量		
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C				
燃 料	原油 (コンデンセートを除く。)		kl			kl		二酸化炭素排出量を、原則として 排出係数の有効桁数以上の有効桁 数で記入してください。			
	原油のうちコンデンセート (NGL)		kl			kl					
	揮発油 (ガソリン)		kl			kl					
	ナフサ		kl			kl					
	灯油	22.5	kl						821	56.3	
	軽油		kl								
	A重油	1,423	kl	58,506					55,355	3,917.3	
	B・C重油	77	kl	3,080					3,219	238.4	
	石油アスファルト		t								
	石油コークス		t								
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	262							13,126	784.5
		石油系炭化水素ガス		千m ³							
	可燃性 天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t							
		その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³				
	石炭	原料炭(輸入、コークス用、吹込 用)		t			t				
		一般炭(輸入、国産)	258	t	6,734		t		6,734	6,734	600.0
		無煙炭		t			t				
	石炭コークス		t			t					
	コールタール		t			t					
	コークス炉ガス		千m ³			千m ³					
高炉ガス		千m ³			千m ³						
転炉ガス		千m ³			千m ³						
その 他の 燃料											
小計 ①								5,596.5			
都市ガス	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千m ³)	二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)			
	数値 D	単位		数値 F	単位						
		千m ³			千m ³						
小計 ②											
熱	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (GJ)	二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)			
	数値 D	単位		数値 F	単位						
	産業用蒸気	30,500	GJ		GJ		30,500	1,994.7			
	産業用以外の蒸気		GJ		GJ						
	温水	8,990	GJ		GJ		8,990	512.4			
冷水		GJ		GJ							
小計 ③								2,507.1			
エネルギーの種類	数値 D	単位		数値 F	単位		H=D-F (千kWh)	二酸化炭素 排出量			

各エネルギー使用量を、原則として
排出係数の有効桁数以上の有効桁
数で記入してください。

ガス会社からの使用量が“m³ (立方メ
ートル)”で表示されている場合、“t (ト
ン)”に換算する必要があります。換算
係数は、ガス会社により異なりますの
で、ガス会社に確認の上、換算しま
す。不明な場合は、以下の数値を用い
ることができます。

プロパン	1m ³	1/502[t]
ブタン	1m ³	1/355[t]
プロパン・ ブタンの混合	1m ³	1/458[t]

									(t-CO ₂)
電 気	一般送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給された電気	昼間買電	8,421	千 kWh				8,421	3,115.8
		夜間買電	1,168	千 kWh				1,168	432.2
	その他	上記以外の買電		千 kWh					
		自家発電	(2,625)	千 kWh			千 kWh		
	小計 ④								
合計 (t-CO ₂) ⑤=①+②+③+④									11,651.5

「昼間買電」には8時から22時までに使用した電力量を、「夜間買電」には22時から翌日8時までに使用した電力量を記載します。なお、昼夜間の区別ができない場合は、すべての使用量を昼間の使用量として計上します。

電気事業者・排出係数 (t-CO₂/kWh) : 四国電力 (株) 0.000464

基礎排出係数を使用してください。